

中央こども家庭センターの今後のあり方検討委員会 における会議傍聴要領

1 趣旨

この要領は、中央こども家庭センターの今後のあり方検討委員会（以下「委員会」という。）における会議（以下「会議」という。）の傍聴に関して必要な事項を定めるものとする。

2 傍聴人

傍聴人とは、委員会の許可を得て、会議を傍聴する者をいう。

3 会議の開催通知

- (1) 会議の開催は、事前に一定の方法（記者発表等）により周知するものとする。周知後に公表内容に変更が生じた場合も同様とする。
- (2) 周知内容は、会議名、開催日時、開催場所、議題、傍聴の可否、傍聴人の定員、傍聴手続き、その他必要な事項とする。

4 傍聴人の定員等

- (1) 傍聴人の定員は10人とし、会場に傍聴席を設けるものとする。
- (2) 4(1)にかかわらず、委員長が特に必要があると認める場合は、委員長が別に定員を定めることができる。

5 傍聴の申出等

- (1) 傍聴を希望する者は、会議の当日、会議の開会予定時刻の30分前までに、会議開催会場で、傍聴申出書（様式第1号）に所要事項を記入のうえ、申し出なければならない。
- (2) 傍聴を希望する者が、会議開会予定時刻の30分前の時点で定員を超えた場合は、抽選により、傍聴人を決定することができる。
- (3) 傍聴人は事務局の指示に従って、会場に入場すること。ただし、会議開会後の入場は認めない。

6 傍聴整理券の所持

会議を傍聴しようとする者は、傍聴整理券（様式第2号）の交付を受け、これを所持しなければならない。

7 傍聴人の守るべき事項

傍聴人は、会議を傍聴するにあたり、次の事項を守らなければならない。

- (1) 会議中は静粛に傍聴することとし、私語、喚声その他の行為により騒ぎたてないこと。
- (2) 会議における発言に対し、拍手その他の方法により、公然と賛否等を表明しないこと。
- (3) はち巻きやヘルメットを着用するなど、示威的行為をしないこと。
- (4) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (5) 携帯電話等の無線機を使用しないこと。
- (6) みだりに傍聴席を離れないこと。
- (7) その他会議の支障となる行為をしないこと。

8 撮影、録画、録音等の許可

- (1) 傍聴人は会場において撮影、録画、録音等をしてはならない。ただし、委員長の許可を得た場合はこの限りではない。
- (2) 8(1)ただし書の規定により委員長の許可を得ようとする者は、許可願(様式第3号)を委員長に提出しなければならない。

9 報道関係者の取扱い

- (1) 報道関係者は、4及び5の規定にかかわらず、公開の会議を傍聴することができる。
- (2) 6から8までの規定は、報道関係者が公開の会議を傍聴する場合に準用する。この場合において、「傍聴人」とあるのは、「報道関係者」、「傍聴席」とあるのは「報道関係者席」と読み替えるものとする。

10 会議秩序の維持

傍聴人は、会議を傍聴するにあたり、委員長及び事務局職員の指示に従わなければならない。

11 傍聴人の退場

傍聴人は、この要領に違反し、委員長が会場からの退場を命じたときは、速やかに退場しなければならない。